

ルコアリト云フモ未タ不可トセス
 故ニ假令法律上明文ナキモ性法上固ヨリ然ラサルヲ得
 ス此レ本條判官ニ此權ヲ與ヘシ所以ナリ
 諸君ニ問フ物品ノ取還シト損害ノ要償トノ區別ハ如何ニ
 答 物品ノ取還シトハ被盜品等ノ返付ヲ求ムルヲ云ヒ
 損害ノ償トハ該物品ヲ盜マレタルカ爲メニ被ムル所ノ
 損失ノ賠償ヲ云フ
 例ニハ此ニ車ヲ盜マレ其レカ爲メニ數日其業ヲ廢セシ
 者アラシ他日其犯者ヲ捕獲シタルニ果シテ其車ヲ有セ
 リ所謂取還ハ其車ニシテ損害ノ償ハ其車ニ就ヒテ失フ
 所ノ利益ノ類カ
 曰然リ然ルニ尙ホ一ノ説明ヲ要スヘキ者アリ物品返付

ノ如キハ事主ノ要求ヲ俟タス判官直ニ言渡ヲ爲スヲ得
 ルモ損害ノ要償ニ至ツテハ被害者ノ請求アルニ非サソ
 ハ判官之ヲ言渡スヲ得ス
 其請求アルニ當リ其損害賠償ノ金高ヲ定ムルハ何等ノ
 方法ニヨルヤトナレハ判官其實際ノ模様ヲ審案シテ之
 レカ額ヲ定ム是レ本條裁判所ヨリ定ムヘクトアル所ナ
 リ
 其別段ノ法律トアルハ蓋シ田野森林ニ關シタル犯罪ヲ
 云フ
 田野ニ關シタル犯罪ハ例セハ牧畜ヲ爲ス者他人ノ田畠
 ニ牛羊ヲ牽入レ其栽培スル所ノ菜蔬蕎麥ヲ取リテ之ニ
 食シシメ若シクハ畜養シテ其蔬菜等ヲ蹂躪シシムルノ

事アラシ

此等ノ場合ニ當ツテハ其罪ヲ科シ仍ホ其償金高ヲ定メ
牛○羊○壹○頭○ニ○付○償○金○若○干○フ○ラ○ン○グ○ト○爲○ス○

又官私ノ所有ニ係ル森林ノ樹木ヲ盜伐セシカ如キモ其
刑ヲ宣告シタル上仍ホ其樹木ノ大小ニ應シ其償金ノ多
寡ヲ定ムルノ類是ナリ

諸君ニ問フ償額ヲ他事ニ移シ用フルトハ如何

答 他事トハ病院貧院學校寺院等ノ費途ニ移用スルヲ
云フカ

曰然リ本文他事トハ原語「ウーブル」ト云フ恩惠ノ義ナリ
蓋シ恩惠ヲ以テ施スヘキノ事ニ使用スルノ意ヲ含メリ

招魂場等ノ費ニ移用スルカ如キモ亦然リ

筆者問 何故ニ之ヲ他事ニ用ユルヲ得セシメサルヤ

答 種々ノ弊害アルカ故也凡ソ民事原告人要償ヲ爲ス
ニ當リ其償金ヲ以テ貧人ニ給シ若シクハ寺院ニ施入セ

ント欲スルノ意ヲ陳シ公然之ヲ請求スルカ如キハ判官
或ハ其篤志ニ感シ爲メニ償額ヲ増加シテ被告人ニ言渡

ス等ノ事往々之レアリ

此レ之ヲ禁スル所以ノ者亦原則アリ民法第千百十九條
ニ何人ニ限ラス他人ノ爲メ自己ノ名義ヲ以テ契約ヲ爲

スヘカラスト云フ是レナリ

又問 何故ニ特ニ此義ヲ刑典ニ記載シテ禁止シシヤ
答 千八百十年ノ法律撰定以前ニハ寺院又ハ恩惠ニ屬
スル會社(貧院棄兒院學校)へ寄付スルト云ヲ以テ此等ノ

償ヲ要求スルヲ許シタリ
 當時判官往々其償額ヲ増加スル等ノ弊アリ故ニ如此千
 八百十年ノ撰定アリ
 若シ判官此法律ニ背キ其償額ヲ他事ニ用ユヘキ旨ヲ宣
 告書ニ記載シタルハ大審院之ヲ破毀スヘシ又損害ノ
 償金ト雖モ民事原告人ノ求メニ非サレハ判官受理シサ
 ルナリ

借本條ノ文章完カラサルモノアリ何トナレハ其原告人
 其品物取還ノ外ニ損害ノ償ヲ求ムル云々トアルニ據レ
 ハ物品取還ナキ場合ニ當ツテハ損害ノ要償ヲ爲スヲ得
 サルカ如シ

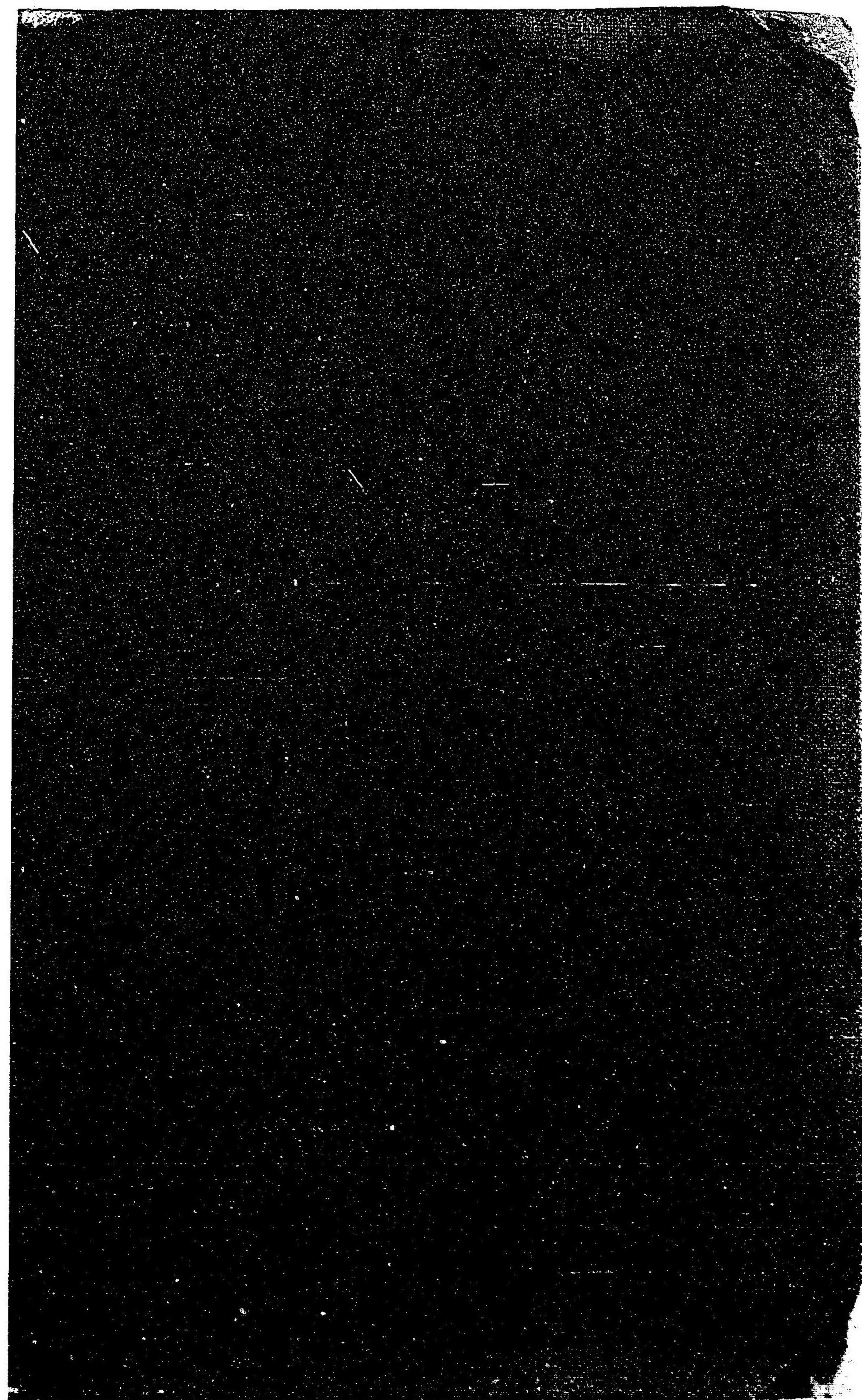
例セハ人ヨリ讒謗ヲ受ケタル者ノ如キハ物品取還ノ

ナキモ其要償ヲ爲ス可キヲアリ
 故ニ唯物品ノ取還ノミニテ損害ノ償又ハ損害ノ償ノミ
 ニシテ物品ノ取還ナキ者モ共ニ本條ニヨリテ之ヲ求ム
 ルヲ得

草案ハ則此等ノ事ヲ詳悉シ殊ニ其完然ナルヲ見ル



14
36



14.7
36

東 京 大 学 図 書 館				
五	九	二	二	
冊	号	架	函	類

036191-001-1

14.7-36

仏蘭西刑法講義

グロース/著

M12-14

BBP-0864



